

放射性物質を含む稲わらを与えた可能性のある牛の肉の流通調査について

【概要】

市内食肉販売店から、農林水産省の暫定許容値を超える放射性物質を含む稲わらを与えた可能性のある牛の肉を販売した旨、9月5日に川越市保健所に届出がありました。そこで、調査した結果、当該牛肉は既に一般消費者に販売済みでした。

【個体識別番号】

10373-97118 (宮城県産)

【調査内容】

平成23年6月15日に宮城県のと畜場で処理された牛の肉が、県外卸売販売業者を通じて、6月27日に市内食肉販売店に13.3kg販売されていることが9月5日に判明しました。そこで、同日、本市保健所が調査した結果、約12.7kgが一般消費者へ販売済みであり、約0.6kgは廃棄されていました。

店舗	入荷日	入荷量	販売日	販売先	販売数量	在庫量
販売店	6月27日	13.3 kg	6月28日～ 6月30日	一般消費者	約12.7 kg	0

※販売数量と入荷量の差は脂等の廃棄分

(お問い合わせ先)

川越市保健所 食品・環境衛生課

食品衛生担当

電話 049-227-5103

E-mail : shokukaneisei@city.kawagoe.saitama.jp